9A07147500

TEAC

取扱説明書

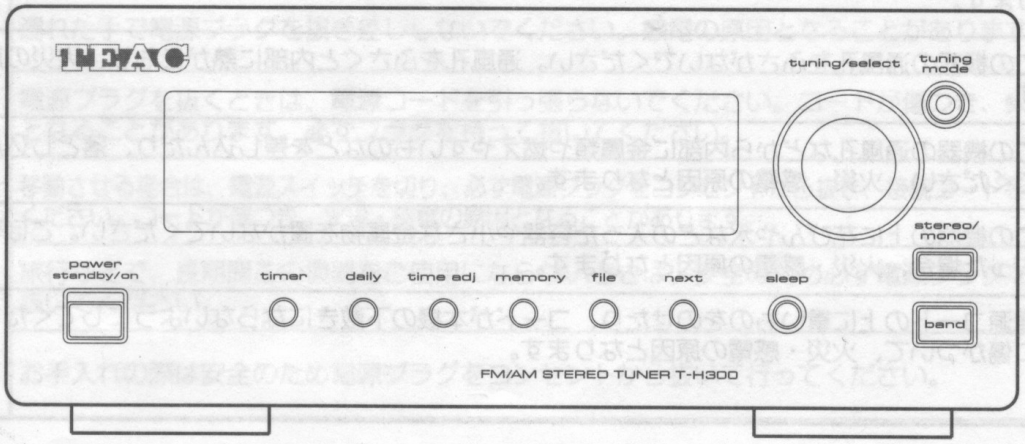
T-H300

FM/AM ステレオチューナー

お買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。また、保証書と一緒に大切に保管してください。

目 次

安全にお使いいただくために 2
接続 4
アンテナ 5
選局 6
マニュアルプリセット 6
オートプリセット 7
時計(時刻)の設定 7
タイマーの設定 8
放送局名の登録 9
おや？故障かな？ 10
仕様・お手入れ 10
保証とアフターサービス 11



安全にお使いいただくために

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示の意味

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	⚠記号は注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

⚠警告	
	万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店または当社サービスセンターに修理をご依頼ください。
	万一機器の内部に異物や水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社サービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店または当社サービスセンターに交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。
	この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
	この機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。
	この機器の上に花びんや水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。
	電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。

⚠警告



この機器のカバーは絶対に外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店または当社サービスセンターにご依頼ください。

この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



この機器を設置する場合は、壁から20cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、機器の天面から2cm以上、背面から10cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり、火災の原因となります。



万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社サービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠注意



オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また接続は指定のコードを使用してください。

電源を入れる前には音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



次のような場所に置かないでください。火災、感電やけがの原因となることがあります。
・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
・湿気やほこりの多い場所
・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所

電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

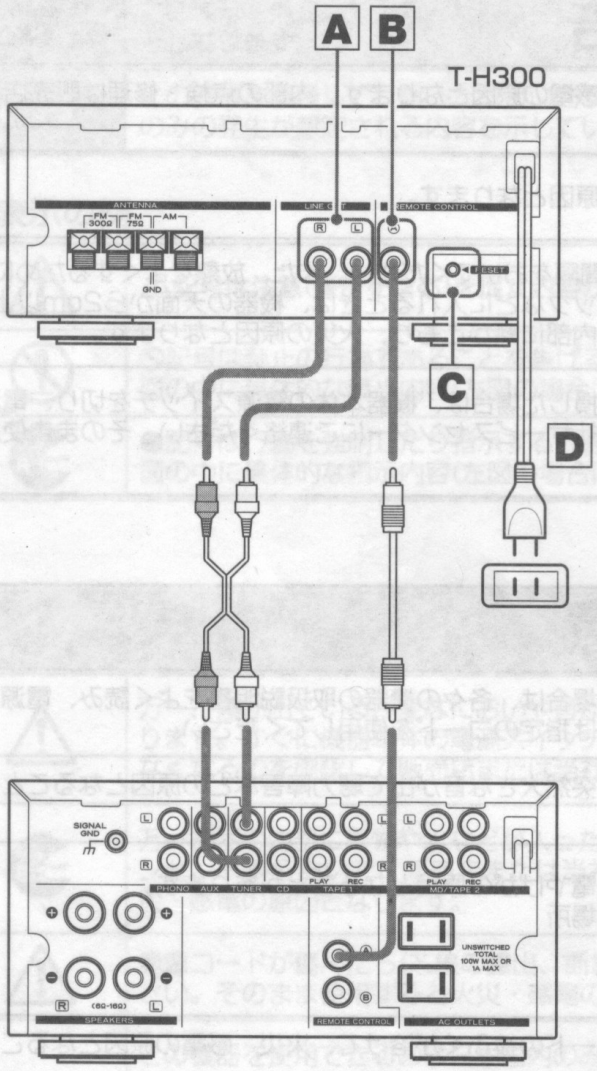


移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

旅行などで、長期間この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

接　続



アンプ（A-H300）

⚠ 接続時の注意

- 全ての接続が終わってから電源プラグを差し込んでください。
- 接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続して下さい。

A 出力端子［LINE OUT］

アンプのTUNER端子に接続します。入出力端子はLが左チャンネル、Rが右チャンネルです。白のピンプラグを白(L)端子に、赤のピンプラグを赤(R)端子に接続してください。

B リモコン端子［REMOTE CONTROL］

TEAC EARNEST シリーズ(A-H300, R-H300, PD-H300, MD-H300)のAまたはB端子にリモートコントロールコードで接続し、A-H300に付属のリモコン(RC-710)で操作します。

- 本機にはリモコンは付属していません。

C リセットスイッチ［RESET］

以下の場合、本機のボタンは正しく動作しないことがあります。

- 落雷による停電でシステムが損傷を受けた時。
- 電源が安定しないか電気的ノイズがある時。

この様な場合は、リセットスイッチをえんぴつかボールペンで一、二度軽く押してください。

リセットスイッチを押すと、全てのメモリーは消去されます。この場合は、再びメモリーしなおして下さい。

D 電源コード

家庭用電源コンセントかアンプのAC OUTLETSに接続してください。

- 本体電源スイッチ上部のインジケーターは、スタンバイ状態で点灯し、電源をonにすると消灯します。

⚠ 交流100ボルト以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因になります。
電源の抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。

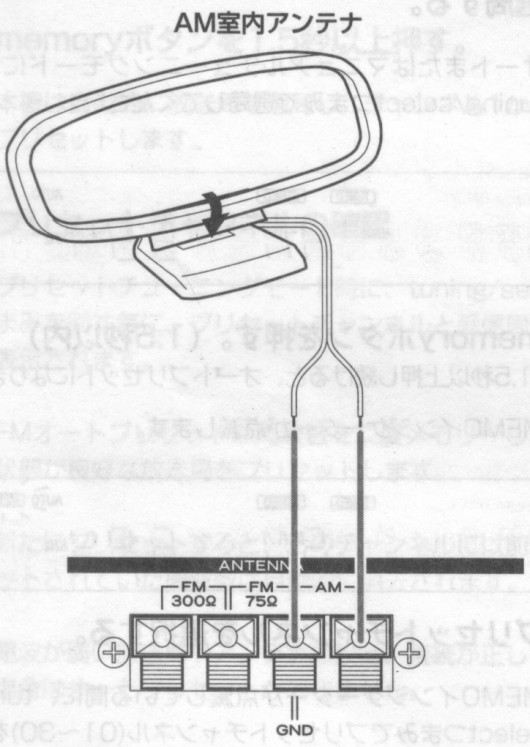
アンテナ

本機はFM、AM放送ともアンテナを接続しないと受信できません。

■AMアンテナの取り付け

AM室内アンテナ

付属のAM用ループアンテナをリアパネルのAMアンテナ端子に下図のように接続し、受信状態が最もよくなる方向に向けます。



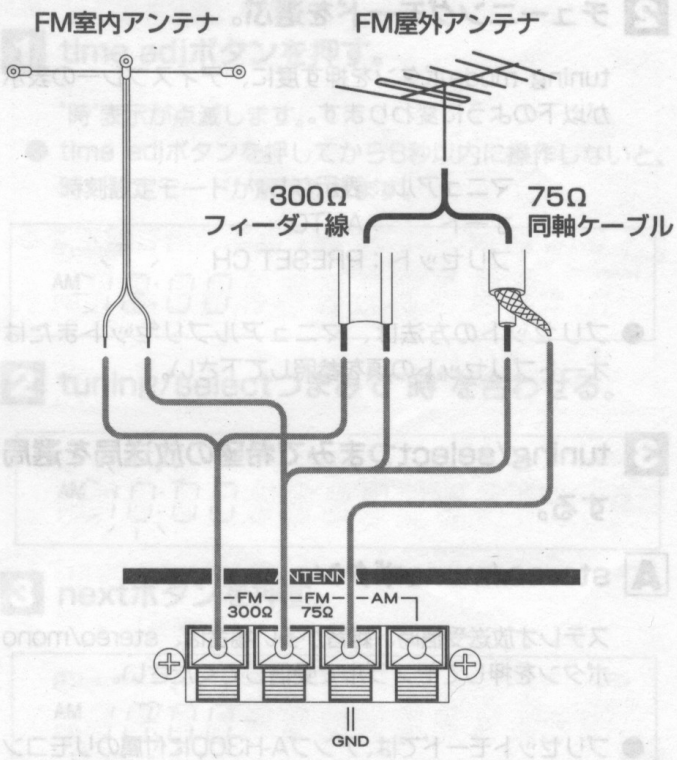
■FMアンテナの設置

FM室内アンテナ

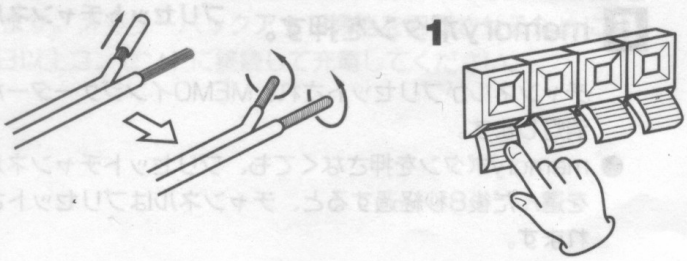
付属のT字型室内アンテナを図のように接続し、受信状態が最もよくなる位置に固定します。

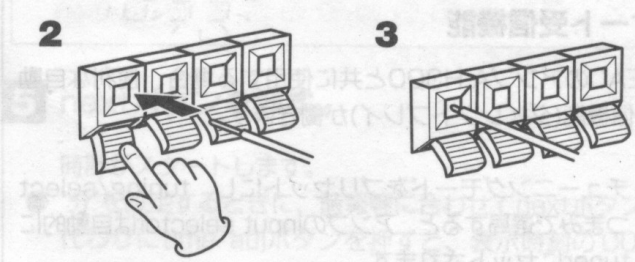
FM屋外アンテナ

FM電波の弱い地域では3素子の屋外アンテナを使用し、300Ωフィーダー線または75Ω同軸ケーブルで接続してください。特に電波の弱い地域では、5素子以上のアンテナを使用してください。

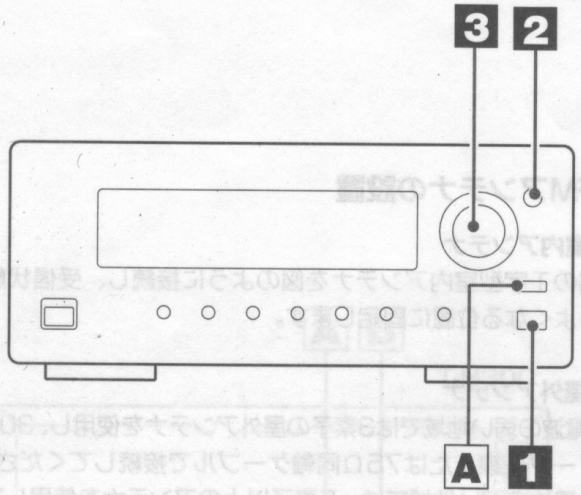


コードの被覆を1cm位むき、芯線をよくよってから、図のように接続してください。





選　局



1 bandボタンでFMまたはAMを選ぶ。

2 チューニングモードを選ぶ。

tuning modeボタンを押す度に、ディスプレーの表示が以下のように変わります。

マニュアル：表示なし
オート　　：AUTO
プリセット：PRESET CH

- プリセットの方法は、マニュアルプリセットまたはオートプリセットの項を参照して下さい。

3 tuning/selectつまみで希望の放送局を選局する。

A stereo/monoボタン

ステレオ放送受信時、雑音が多い場合は、stereo/monoボタンを押してモノラルで受信してください。

- プリセットモードでは、アンプA-H300に付属のリモコンの数字キーとpreset callボタンで選局できます。
- ラジオ放送受信時は、放送に雑音が混入することがありますので、CDプレーヤーのpowerスイッチをstandbyにしてください。

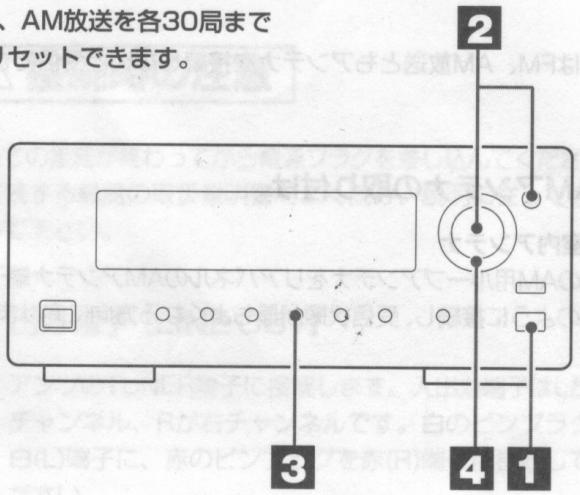
オート受信機能

TEACのアンプA-H300と共に使用する場合、便利な自動受信機能(ダイレクトプレイ)が働きます。

- チューニングモードをプリセットにし、tuning/selectつまみで選局すると、アンプのinput selectorは自動的にtunerにセットされます。

マニュアルプリセット

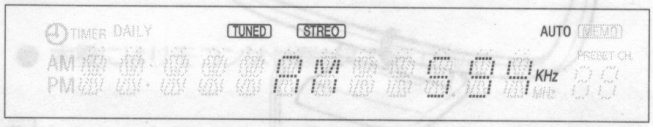
FM、AM放送を各30局までプリセットできます。



1 bandボタンでFMまたはAMを選ぶ。

2 選局する。

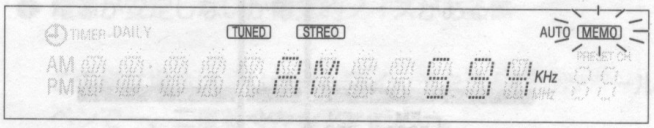
オートまたはマニュアルチューニングモードにして、tuning/selectつまみで選局してください。



3 memoryボタンを押す。(1.5秒以内)

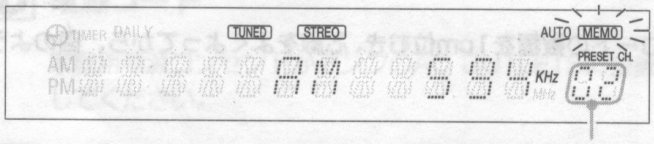
(1.5秒以上押し続けると、オートプリセットになります。)

MEMOインジケーターが点滅します。



4 プリセットチャンネルを選択する。

MEMOインジケーターが点滅している間に、tuning/selectつまみでプリセットチャンネル(01～30)を選んでください。



プリセットチャンネル

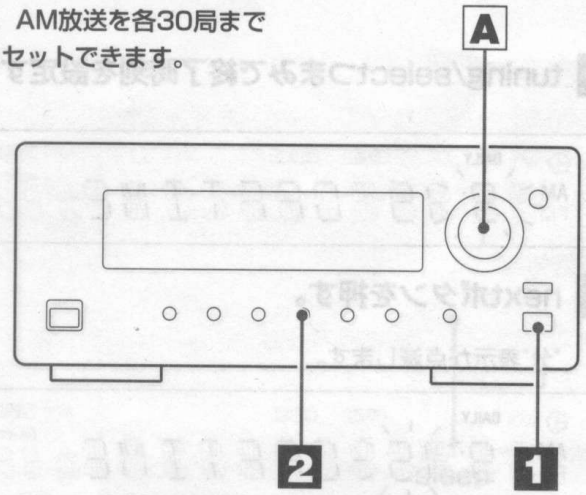
5 memoryボタンを押す。

チャンネルがプリセットされ、MEMOインジケーターが消灯します。

- memoryボタンを押さなくても、プリセットチャンネルを選んだ後8秒経過すると、チャンネルはプリセットされます。

オートプリセット

FM、AM放送を各30局まで
プリセットできます。



1 bandボタンでFMまたはAMを選ぶ。

2 memoryボタンを1.5秒以上押す。

本機は自動的に放送局を選局し、チャンネル1から順にプリセットします。

A プリセットチャンネルの確認

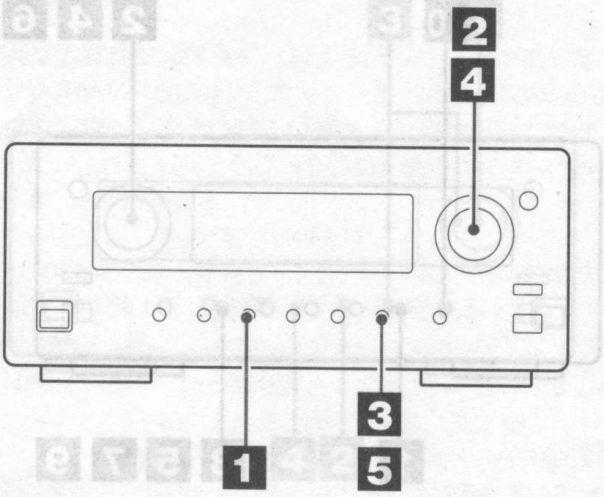
プリセットチューニングモード時に、tuning/selectつまみを回す毎に、プリセットチャンネルと受信周波数が表示されます。

- FMオートプリセットは周波数を二度メモリーし、受信状態が良好な放送局をプリセットします。
- 新たにプリセットすると、そのチャンネルに以前プリセットされていた周波数は自動的に消去されます。
- 電波が弱い放送局やアンテナの設置、接続が正しくない場合はオートプリセットができません。

メモリーバックアップ

2週間以上電源コードを外した場合、全てのメモリーは消去されます。メモリーバックアップ機能を回復させるためには、3日以上コンセントに接続して充電してください。

時計(時刻)の設定

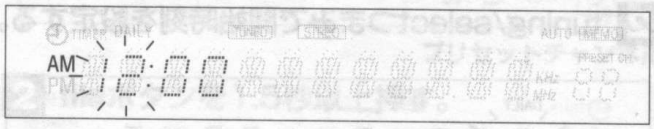


- 電源のon/standbyに関係なく時刻を設定できます。
- 時計は12時間表示です。

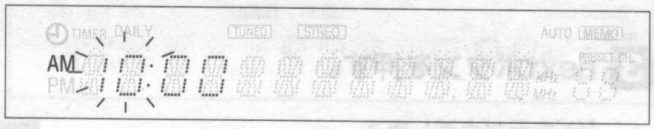
1 time adjボタンを押す。

"時"表示が点滅します。

- time adjボタンを押してから8秒以内に操作しないと、時刻設定モードが解除されます。



2 tuning/selectつまみで"時"を合わせる。



3 nextボタンを押す。



4 tuning/selectつまみで"分"を合わせる。

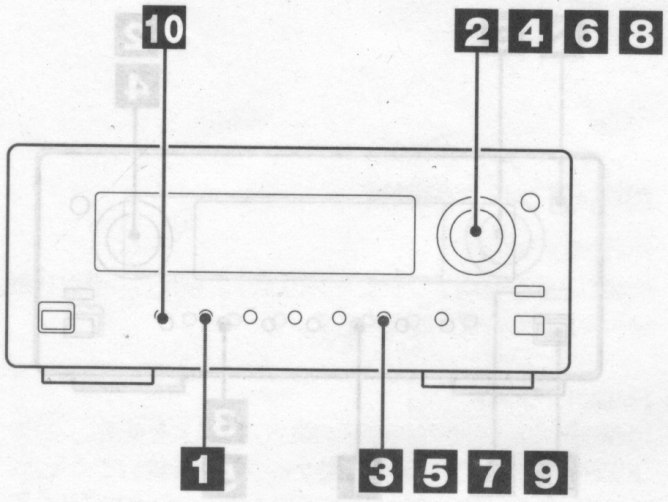


5 nextボタンを押す。

時計がスタートします。

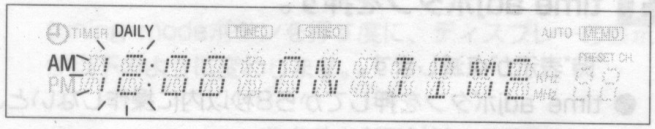
- "分"を設定するときに、時報等に合わせてnextボタンの代わりにtime adjボタンを押すと、表示時刻の'00秒'から時計がスタートします。

タイマーの設定

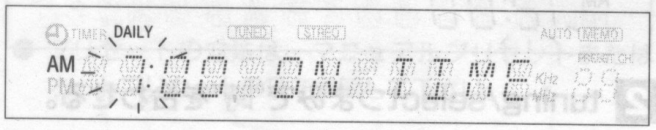


1 dailyボタンを押す。

ON TIMEが表示され、"時"表示が点滅します。

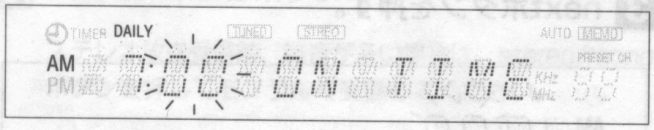


2 tuning/selectつまみで開始時刻を設定する。

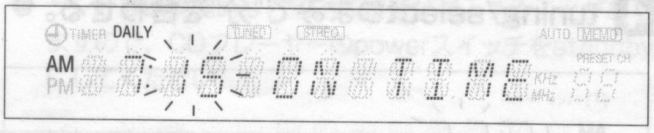


3 nextボタンを押す。

"分"表示が点滅します。

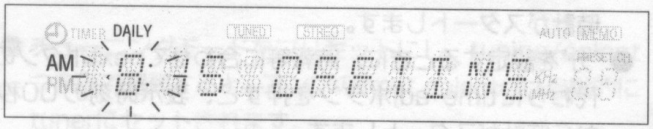


4 tuning/selectつまみで"分"を設定する。

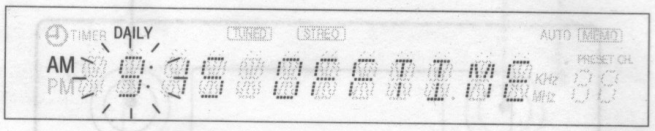


5 nextボタンを押す。

OFF TIMEが表示され、"時"表示が点滅します。

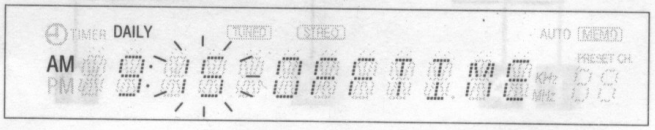


6 tuning/selectつまみで終了時刻を設定する。

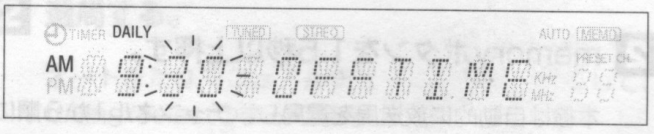


7 nextボタンを押す。

"分"表示が点滅します。

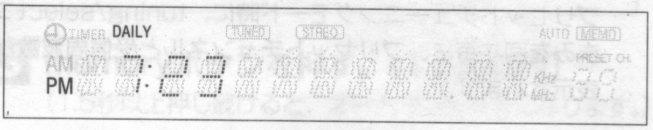


8 tuning/selectつまみで"分"を設定する。



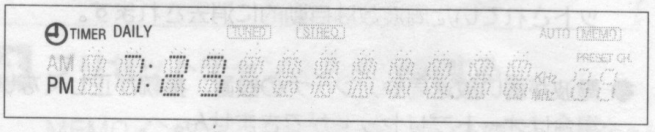
9 nextボタンを押す。

現在時刻が表示されます。



10 timerボタンを押して各機器の電源を切る。

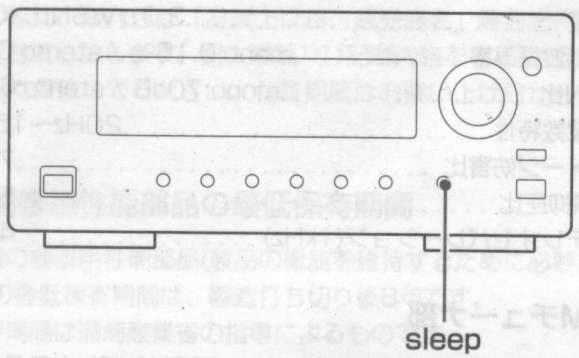
TIMERインジケーターが点灯します。



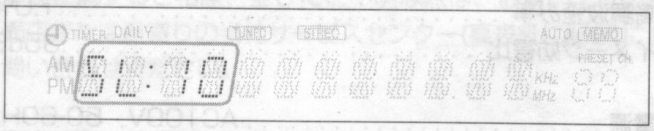
電源が入った状態、およびTIMERインジケーターが消灯した状態では、タイマーは作動しません。

- 本機のタイマーは、本機およびリモートコントロールコードで接続された機器を、毎日同じ時刻にON/OFFします。
- タイマー設定中にnextボタンを押し続けると、タイマーはリセットされます。
- TEACのカセットデッキR-H300を接続してタイマー録音する場合は、T-H300で希望の放送局を選局し、カセットデッキのtimerスイッチをrecにしてください。

スリープタイマー



sleepボタンを押すと、ディスプレーにSL:10が表示され、10分後に電源が切れます。

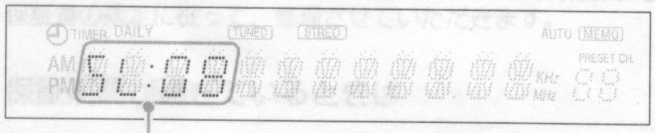


繰り返しsleepボタンを押すと、最長90分まで設定できます。

SL:10, SL:20, SL:30, SL:60, SL:90, SL:--

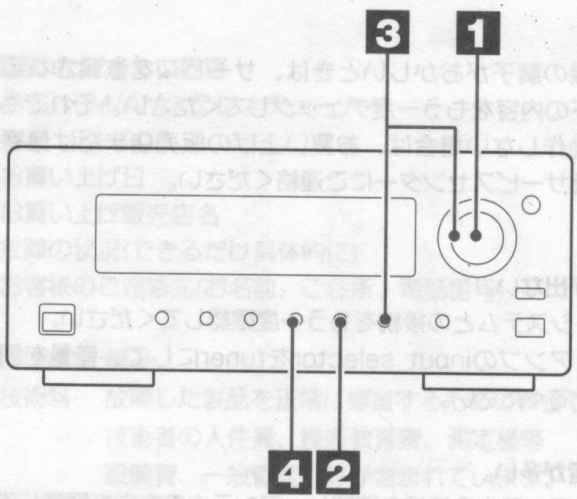
● "SL:--"のときはスリープタイマーは設定されません。

● 残りのスリープタイムを確認するときは、sleepボタンをもう一度押して下さい。



残りのスリープタイム

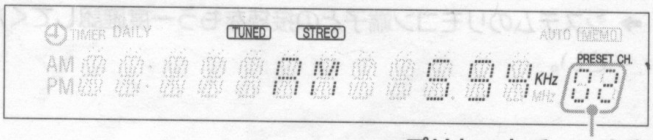
放送局名の登録



あらかじめプリセットされたチャンネルに名前を付けることができます(4文字以内の数字、アルファベット、記号)。

1 チャンネルの選択。

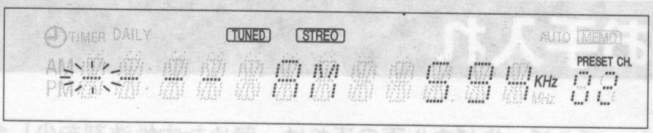
プリセットモードでtuning/selectつまみを回して名前を付けたいチャンネルを選んでください。



プリセットチャンネル

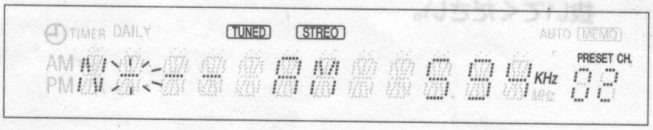
2 fileボタンを1.5秒以上押す。

ディスプレーに－－－－が点灯し、一文字目が点滅します。



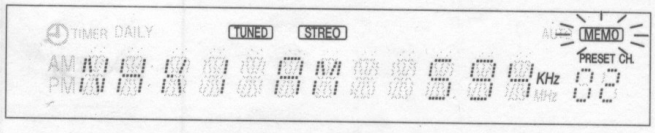
3 tuning/selectボタンで文字を選択してnextボタンを押す。

次の文字が点滅します。同じ操作を繰り返して文字を入力してください(4文字以内)。



4 memoryボタンを押す。

MEMOが8秒間点滅し、放送局名が登録されます。



● fileボタンを押すと、ディスプレーの表示が時刻表示/放送局名と切り換わります。

おや？故障かな？

本機の調子がおかしいときは、サービスを依頼される前に以下の内容をもう一度チェックしてください。それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店または最寄りの当社サービスセンターにご連絡ください。

音が出ない。

- ➡ システムとの接続をもう一度確認してください。
- ➡ アンプのinput selectorをtunerにして、音量を調節してください。

雑音が多い。

- ➡ アンテナの接続を確認し、アンテナの方向を調整してください。
- ➡ 正しく選局してください。
- ➡ CDプレーヤーの電源が入っている場合は、電源を切ってください。

リモコンで操作できない。タイマー録音・再生ができない。

- ➡ システムのリモコン端子との接続をもう一度確認してください。

お手入れ

トップカバーやパネル面の汚れは、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。
化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどで拭かないでください。表面を傷める原因となります。

⚠ **お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。**

おもな仕様

FMチューナ部

受信周波数 ....76.0MHz～90.0MHz(100kHzステップ)
感度 .....3.0μV(SN比30dB)
高調波歪み率 .....mono:0.15% / stereo:0.3%
S/N比 .....mono:70dB / stereo:65dB
周波数特性 .....20Hz～15kHz
イメージ妨害比 70dB
AM抑圧比 55dB
ステレオセパレーション(1kHz) 45dB

AMチューナ部

受信周波数 .....522kHz～1,620kHz(9kHzステップ)
感度 .....55dB(SN比20dB)
S/N比 40dB
高調波歪み率 1.0%
イメージ妨害比 35dB

電源 AC100V, 50-60Hz
消費電力 7W
外形寸法(幅、高さ、奥行) .....215×93×304mm
重量 2.3kg
付属品 .....入出力コード
リモートコントロールコード
FM室内アンテナ
AMループアンテナ

- ● 仕様および外観は改善のため予告なく変更されることがあります。
- ● 取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

音のエチケット



楽しい音楽も、場合によっては大変気になるものです。
静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなどして、快適な生活環境を守りましょう。
このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

■保証書

この製品には保証書が添付されています。保証書はお買い上げの際に、販売店が「お買上げ日・販売店名」等を記入した上でお渡し致します。記入事項及び記載内容ををご確認の上、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から一年です。

■補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの当社サービスセンター(裏表紙に記載)にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

10ページの「おや？故障かな？」に従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または最寄りの当社サービスセンターにご連絡ください。
なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害(録音内容などの補償)の責についてはご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容

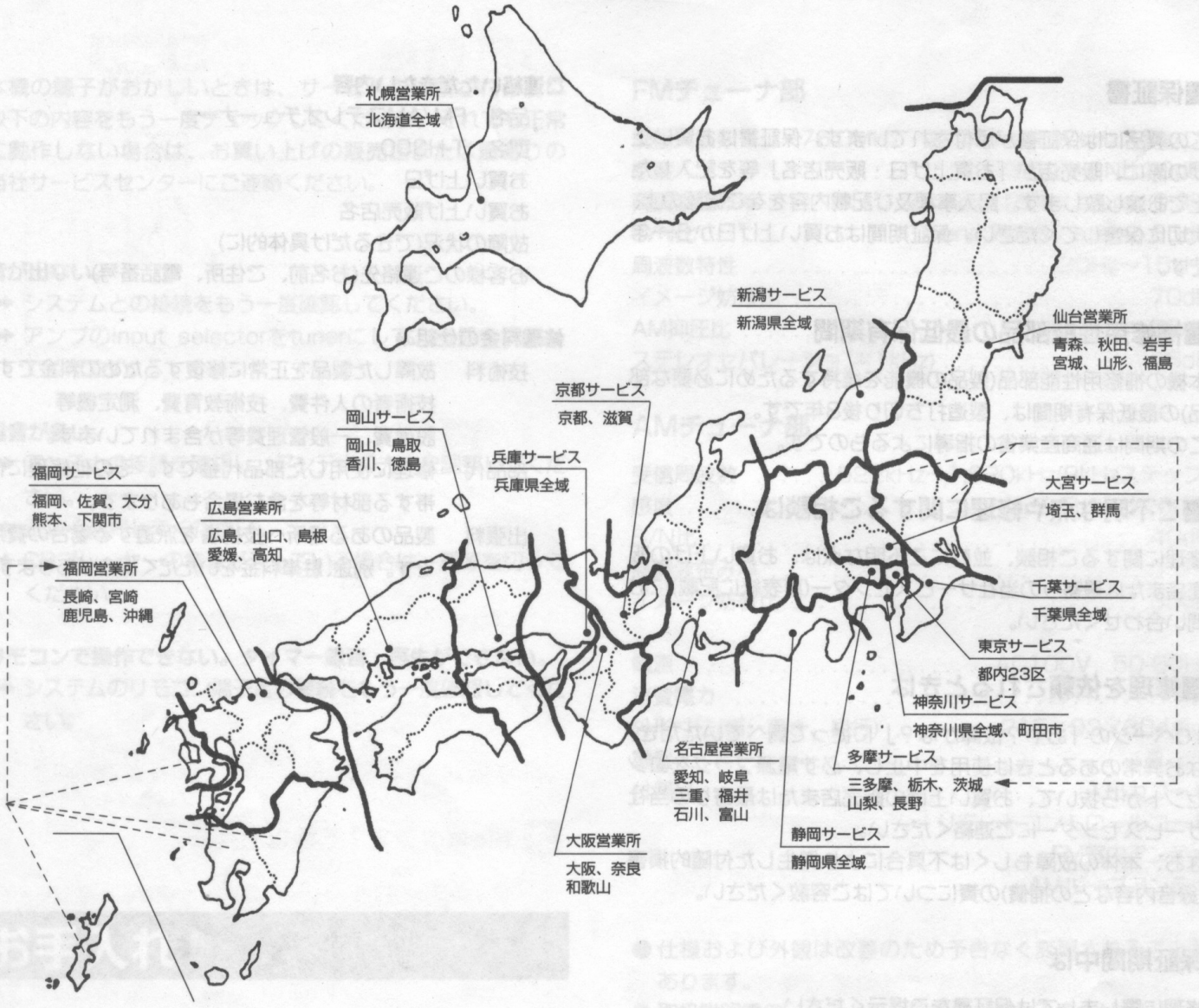
品名　FM/AMステレオチューナー
型名　T-H300
お買い上げ日
お買い上げ販売店名
故障の状況(できるだけ具体的に)
お客様のご連絡先(お名前、ご住所、電話番号)

修理料金の仕組み

技術料　故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機等設備費、一般管理費等が含まれています。
部品代　修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料　製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

便利メモ	お買い上げ店名
	☎　（　　）

TEACサービス・エリア



ティアック株式会社	営業部	☎(0422)52-5073	〒180-8550 東京都武蔵野市中町3-7-3
技術的なお問い合わせ	AV技術相談室	☎(0422)36-2210	〒180-8550 東京都武蔵野市中町3-7-3
アフター・サービスに関する お問い合わせ	札幌営業所	☎(011)521-4101㈹	〒064-0807 札幌市中央区南7条西2-2 くぼたビル
	仙台営業所	☎(022)227-1501㈹	〒980-0811 仙台市青葉区1番町2-5-5 中央ビル
	新潟サービス	☎(025)245-0103	〒950-0865 新潟県新潟市元馬越1-4-11 黒井ハイツ
	大宮サービス	☎(048)642-4551	〒331-0052 大宮市三橋2-846
	多摩サービス	☎(0422)52-5102	〒180-8550 東京都武蔵野市中町3-7-3
	東京サービス	☎(03)3592-1827	〒100-0014 東京都千代田区永田町2-10-7 星ガ岡会館
	千葉サービス	☎(043)255-1281	〒260-0042 千葉市中央区椿森1-21-13 清水ビル
	神奈川サービス	☎(042)746-6850	〒228-0803 相模原市相模大野7-14-9 グリーンシティビル
	静岡サービス	☎(054)238-2431	〒422-8034 静岡市高松1-12-1 寿道ハイツ105号
	名古屋営業所	☎(052)702-3100㈹	〒465-0025 名古屋市名東区上社5-406
	京都サービス	☎(075)871-8730	〒616-8224 京都市右京区常盤窪町19 西垣ビル
	大阪営業所	☎(06)6384-5201㈹	〒564-0062 吹田市垂水町3-34-10
	兵庫サービス	☎(0727)55-1002	〒666-0004 兵庫県川西市萩原1-11-29
	岡山サービス	☎(0862)25-8601	〒700-0945 岡山市新保1142-6
	広島営業所	☎(082)294-4751㈹	〒730-0846 広島市中区西川口町13-19
	福岡営業所	☎(092)431-5781㈹	〒812-0008 福岡市博多区東光2-2-24
	福岡サービス	☎(092)936-5672	〒811-2202 福岡県粕屋郡志免町志免1041

■営業所にはサービス・センターを併設しています。お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日を除く 9:30～12:00/13:00～17:00です。
■住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

PRINTED IN KOREA 0399D·MA-1237B